

第10回 SENDAI BAY TEAMCHALLENGE CUP 実施要項

主催 (社)宮城外洋帆走協会(MORC)
主管 (社)宮城外洋帆走協会レース委員会、石巻ヨットクラブ
協賛 (株)セイルヨット

開催日程

9月21日(金) 18:30 艇長会議(小浜MORC事務所) TEAM代表は必ず参加のこと

9月22日(土) オフショアレース第1戦(波島-網地島)
9:25 (洞掛浮標付近) Bクラス予告信号
9:55 Aクラス予告信号
16:00 タイムリミット
17:00 田代島公民館にてパーティ(初日表彰)

9月23日(日) オフショアレース第2戦(網地島沖-室浜東5マイル付近)
7:55 A・Bクラス予告信号
14:00 タイムリミット
17:30 MORCクラブハウスにて表彰式

*パーティは家族・知人も参加できます。申込みはMORCまで。

適用規則 国際ヨット競技規則(2005-2008年)(以下RRSと呼ぶ)、海上衝突予防法、帆走指示書および公示

参加資格

1. 参加艇は有効な船検証を有し外洋航行に耐えうる外洋ヨットであること
2. 乗員のうち、少なくとも1名は小型船舶操縦士の免許を有すること。
3. 指定された安全備品を搭載していること。
4. 参加艇は、対人・対物賠償保険に加入していること。
5. 原則として3艇で編成するチームでの参加とする。やむを得ない場合のみ単独での参加も許容する。
6. 上記1-5を満たし、かつレース委員会が、参加を認めた艇であること。

参加料 参加艇は以下の参加料を現金または振込みにて9月22日パーティ開始までに支払わなければならない。

艇参加料 10,000円(1レースの場合,8000円)

個人参加料 3,000円(1レースの場合も3000円)

*パーティのみ参加の場合は、当日3,000円徴収します。

参加申込 2007年9月21日(金) 18:00まで参加申込書をFAXにて提出
FAX(022-357-6884)

クラス分け 各艇のMORC TCFレーティングにより、以下のよう に分類する。(予定です)

Aクラス (GPH630未満の艇)

Bクラス (GPH630以上680の艇)

*GPHの算出:スタンダード ORCクラブデータおよびIMFデータをもとに、決めた値(事前にMORCホームページに公表する。)次の基準でレース委員会が算出する。

- ・ #1ジブのフットの増加(10%以上) … +5秒
- ・ 最も大きなスピンのラフまたはフットの増加(10%以上) … +5秒

- ・ その他の改造… + 適当秒】
- ・ 申請したセイルより面積の大きいセイルの艇への搭載を禁止する。

TEAM構成 計3艇で1チームを構成する。

乗員の変更 乗員に変更がある場合は、2007年9月21日18:30までにレース委員会に申告しなければならない。申し出があった乗員について参加料を別途徴収または返却する。それ以降の増員による参加料の徴収はおこなうが、減員による返却はおこなわない。

請求権の否認

本実施団体は、レースに参加したことにより生じた陸上および海上での、人および物にたいするいかなる損失、損害、負傷および不都合などに対して一切の責任を負わない。

帆走指示書

1. 適用規則

本レースは、国際ヨット競技規則(2005-2008年版)(RRS)実施要項、本帆走指示書を適用する。

2. 競技者への通告

艇長会議後の本帆走指示書の変更は海上で指示する。

3. レースエリア(別紙参照)

オフショアレース第1戦 洞掛浮標付近をスタートし、田代島を時計回りに回航し、網地漁港西沖に至るコースとする。。

オフショアレース第2戦 網地島南西1マイル付近をスタートし、室浜東約5マイル付近(東経141°15'北緯38°20')

4. スタート

4.1 スタート

本部艇(マイグレーター)のオレンジフラッグを掲げたポールと洞掛浮標付近のオレンジブイの間とし、本部艇を右舷に見てスタートを行う。スタートは実施要項のと通りの時差スタートとする。おおよそのスタート地点は、前項レースエリアで指示した場所とする。

4.2 スタートラインの閉鎖

スタート信号後、30分を経過した後はスタートしてはならない。

4.3 スタート信号

5分前(予告信号)	MORC旗掲揚	短音1声
4分前(準備信号)	P旗掲揚	短音1声
1分前	P旗降下	長音1声
スタート	MORC旗、P旗降下	短音1声

4.4 エンジンの使用

エンジンの使用は、予告信号までとする。

5. リコール

5.1 リコール

リコール艇があった場合はRRS 29.2に従い、X旗を掲揚し音響1声を発する。またX旗はすべてのリコール艇がスタートラインに復帰するか、スタート信号後4分のいずれか早い方で降下する。

5.2 ゼネラルリコール

ゼネラルリコールとなった場合には、RRS 29.3に従い第一代表旗を揚げ、音響2声を発する。新たなスタートの準備信号は第一代表旗降下1分後に発せられる。

6. フィニッシュおよびコース短縮

フィニッシュラインはオレンジブイと本部艇に掲げたブルーフラッグの間とする。また、レース委員会はコースライン近辺のどの地点でもコース短縮する権限を有する。

7. レーティング

レーティングはMORC TCFレーティングを採用する。参加艇のレーティングは本大会レース委員会で決定する。本レーティングの算出に関する全ての権限は、本大会レース委員会が持つものとする。

8. タイムリミット

オフショアレース第1戦のタイムリミットは2007年9月22日(土) 16:00とする。

オフショアレース第2戦のタイムリミットは2007年9月23日(日) 14:00とする。

9. リタイア

リタイアするヨットは速やかにレース委員会に報告しなければならない。

10. 順位

修正順位はMORC TCFレーティングによりレース委員会が算出する。RRS付則A2の低得点方式を採用する。TEAMポイントは、クラス別順位点で算出する。ファーストホーム賞は、ショートオフショアレースにおいて、スタートの時間に関わらず最初にフィニッシュした艇に与えられる。

11. 失格に変わる罰則

720度ルールを採用する。また、回航方法の手順に従わなかった場合は、5%修正時間タイムペナルティとする。

12. 抗議

12.1 抗議はRRS 60, 61により行われる。

12.2 抗議の意思を示すヨットはRRS 61.1に基づく。抗議旗はバックステーに200×300mm以上のB旗または赤旗を揚げなければならない。その高さは旗の下端がデッキから1,500mm以上とする。

12.3 抗議手数料は10,000円とし、抗議が成立した場合はこれを返却する。

12.4 抗議の締切りは最終艇フィニッシュ後40分以内とする。

12.5 抗議書は、RRS指定様式に各自記入の上、手数料と共にレース委員会に提出しなければならない。

12.6 裁定の権限の一切は本大会レース委員会が持つものとする。本レースの裁定は、これをもって最終とする。

13. セイルの搭載

申告したジブセイルおよび申告したスピナーカーの面積以上のセイルを搭載した場合、使用のいかんにかかわらず失格とする。

13. 支援艇および観覧艇

レース中は、レースに影響するであろう海況等の情報入手等のための、支援艇やこれに類する団体・人との交信を一切認めない。また、運営艇・観覧艇・伴走艇は全て障害物と見なすものとする。

14. 出艇及び帰着

出艇申告は特に行わない。リタイアするヨットのみ陸上またはスタート海面にてレース委員会に申告するものとする。

15. 通信

参加艇はマリンVHF(77ch)または携帯電話を搭載すること。

16. 賞

TEAM 1位 SENDAI BAY TEAM CHALLENGE CUP

TEAM 2位

クラス別総合 1位,2位

ファーストホーム賞(ショートオフショアのみ) 宮城県知事杯(優勝プレート)

その他

17. 本部連絡先 「マイグレーター」

マリンVHF 77ch レース委員長 遠藤博 携帯電話 090-4553-4341

本帆走指示書は、艇長会議にて最終決定します。